MITSUBISHI

1404874HF7804

三菱浅形レンジフードファン

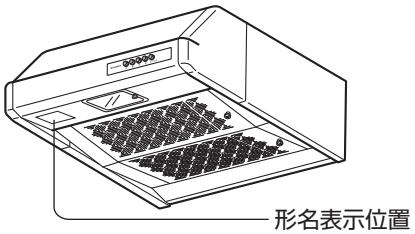
高静圧・丸排気タイプ
形　名
V-36K5・375K5・39K5

高静圧・丸排気タイプ〈換気ユニットレンジ用フードファン〉　優良住宅部品「BL」認定
形　名　〔BL規格排気型Ⅲ型〕
V-36K5-BL・36K5-BL-L

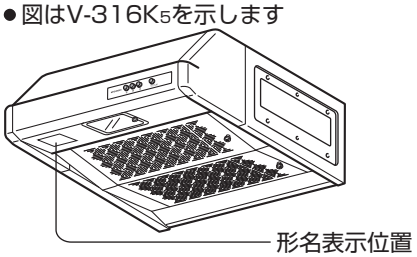
標準・角排気タイプ
形　名
V-316K5・316KY5・316KR5
V-316KP5・317K5・316KSW5　（V-316KSW5の運転は、コントロールスイッチで行います。コントロールスイッチの位置を確認してください。）

取扱説明書　お客様用

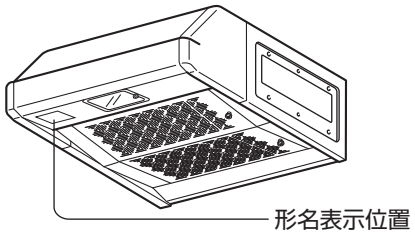
●図はV-36K5を示します



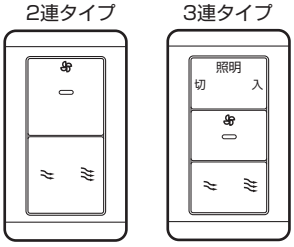
●図はV-316K5を示します



●図はV-316KSW5を示します



コントロールスイッチ



もくじ　ページ

安全のために必ず守ること…2
使用上のお願い……3
各部のなまえ……4
使いかた……5
お手入れ……6〜8
修理を依頼する前に……9
アフターサービス…10〜11
仕　様……12

・お客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。

・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

安全のために必ず守ること

⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しをしない

爆発や引火の原因。

窓を開けて換気してください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしない）

感電・ショート・火災の原因。

内釜式風呂を設置した住宅では使わない

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因。

工具を必要とする部品の取りはずし、清掃は行わない

工具を必要とする部品例：モーター、その他電気部品

火災・感電・けがの原因。

水かけ禁止

製品に水や洗剤をかけたりしない

ショートや感電の原因。

分解禁止

改造や工具を必要とする分解はしない

火災・感電・けがの原因。

分解・修理は修理技術者のいる販売店、または当社のご相談窓口・修理窓口にご相談ください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電・けがの原因。

指示に従う

交流100Vを使用する

直流や交流200Vを使用すると火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く

火災の原因。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電や火災の原因。

自然排気形のストーブを使う部屋では、部屋の空気取入れ口を設ける

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因。

プラグを抜く

ランプを交換するときやお手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切る

通電状態では感電やけがの原因。

⚠注意　誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

禁止

本体に異常な振動が発生した場合は使用しない

本体・部品の落下によるけがの原因。

接触禁止

運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない

けがの原因。

プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切る

絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。

指示に従う

お手入れの際は手袋を着用する

金属などの端面によるけがの原因。

お手入れ後の部品の据付けは確実に行う

落下によりけがの原因。

電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因。

指定のランプを使用する

間違ったランプを使用するとランプ周辺が高温になり、やけどの原因。

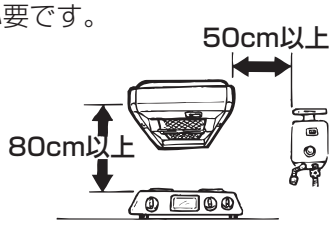
ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてから行う

やけどの原因。

使用上のお願い

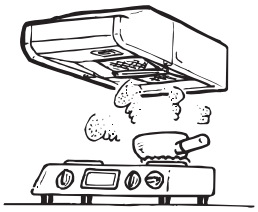
室内周囲温度は40℃以下で使用する
また、下図の寸法になっているか確認する

●本体の下端からガスレンジまでは80cm以上必要です。



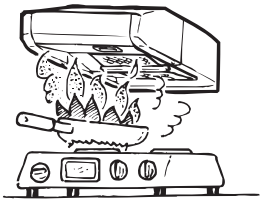
（モータ故障や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因になります）

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する



（レンジフードファンを運転しないと、本体内の温度が高くなり故障の原因になります）

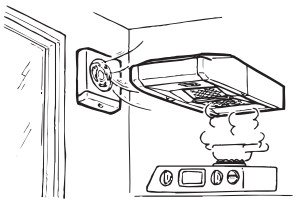
料理中、誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消す。同時にレンジフードファンの運転を停止する



（レンジフードファンを運転していると火の勢いがさらに強くなります）

台所全体の換気には他の換気扇を併用する

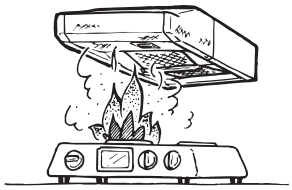
●レンジフードファンは局所換気用です。



風の影響を受けやすいため、近くの窓を閉めて使用する

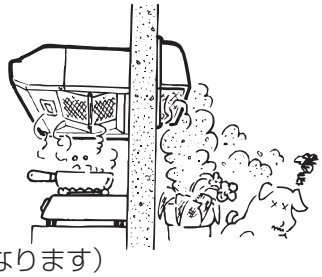
（油煙等の捕集効果がよくなります）

ガスレンジを空だき状態で長時間使用しない
フランベのように火の出る調理を行わない



（故障の原因になります）

屋外排気口下側には油煙がかかる場合があるので、物を置かない



（植木が枯れたり、物が汚れる原因になります）

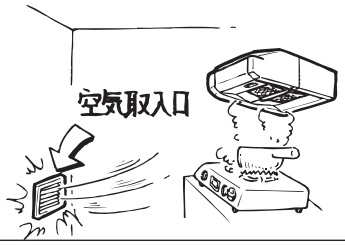
製品に酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからないか確認する

（サビ発生の原因になります）

レンジフードファンの運転中は給気を行ってください

●レンジフードファンの反対側の壁に空気取入口を設けるか、部屋の扉（窓）を少しあけてください。窓をあける場合は、油煙の影響を受けない窓としてください。
密閉された建物では、汚れた空気を排出するためには新鮮な空気の入るところ（空気取入口）が必要です

●屋外給気口より汚れた空気が入りこんでいないか確認してください



本製品のフィルターに市販の繊維フィルター等を据付けない

（火災予防条例上使用が制限されたり、風量低下の原因になります）

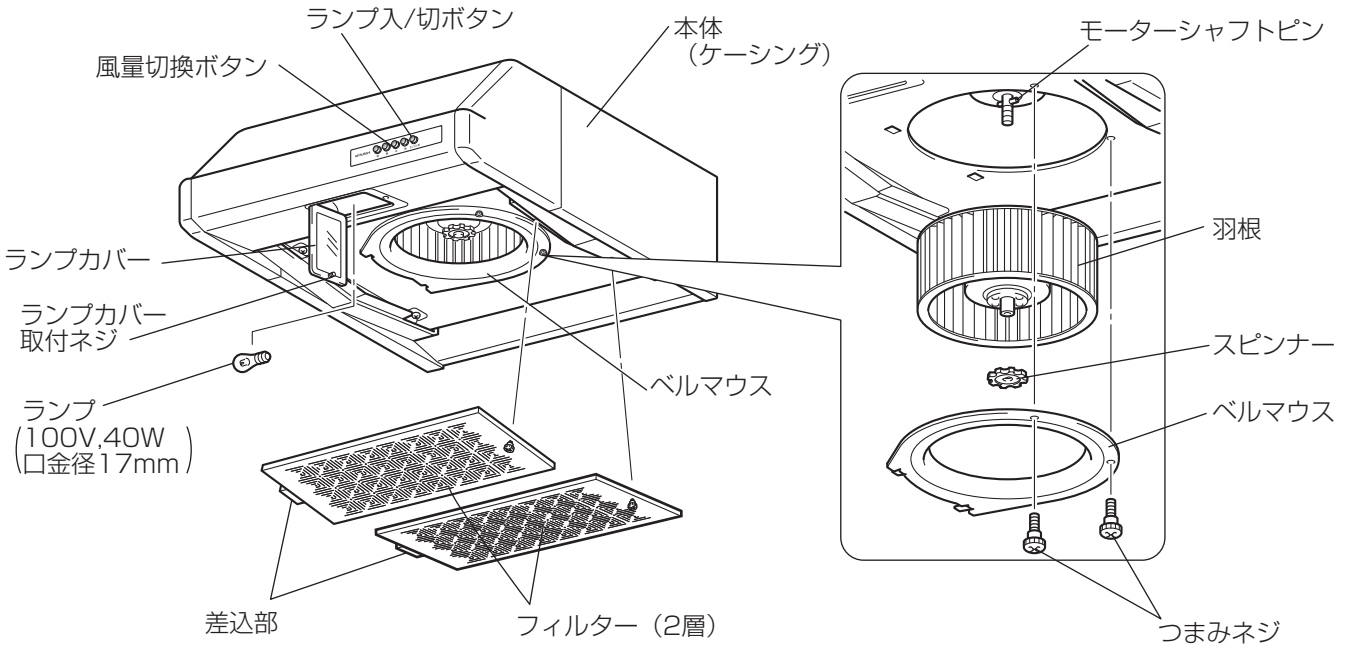
IHクッキングヒーター（電気コンロ）等を使用して、蒸気が多量に出る調理をされますと、レンジフードファン本体に結露（水滴）が生じ滴下する場合があります。その際は、ご面倒ですが滴下する前に乾いた布等にて拭き取ってご使用ください。

IHクッキングヒーターの周辺に空調機や給気口からの風等が直接あたらないようにしてください。

（油煙等の捕集性能が低下する原因となります）

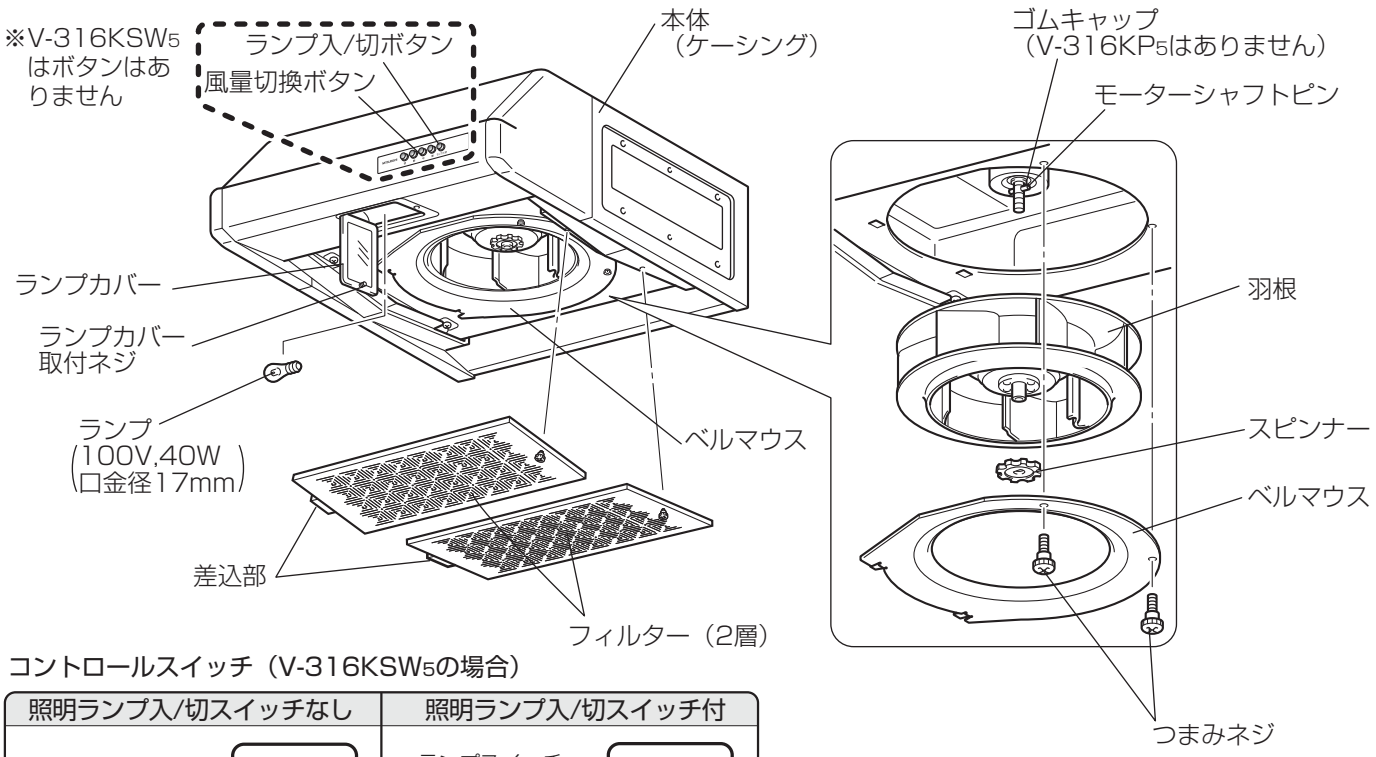
各部のなまえ

■シロッコファンタイプ
V-36K5・375K5・39K5・36K5-BL・36K5-BL-L（丸排気タイプ）



※図はV-36K5・375K5・39K5・36K5-BL・36K5-BL-Lを示します。

■ターボファンタイプ
V-316K5・316KY5・316KR5・V-316KP5・V-317K5・V-316KSW5（角排気タイプ）

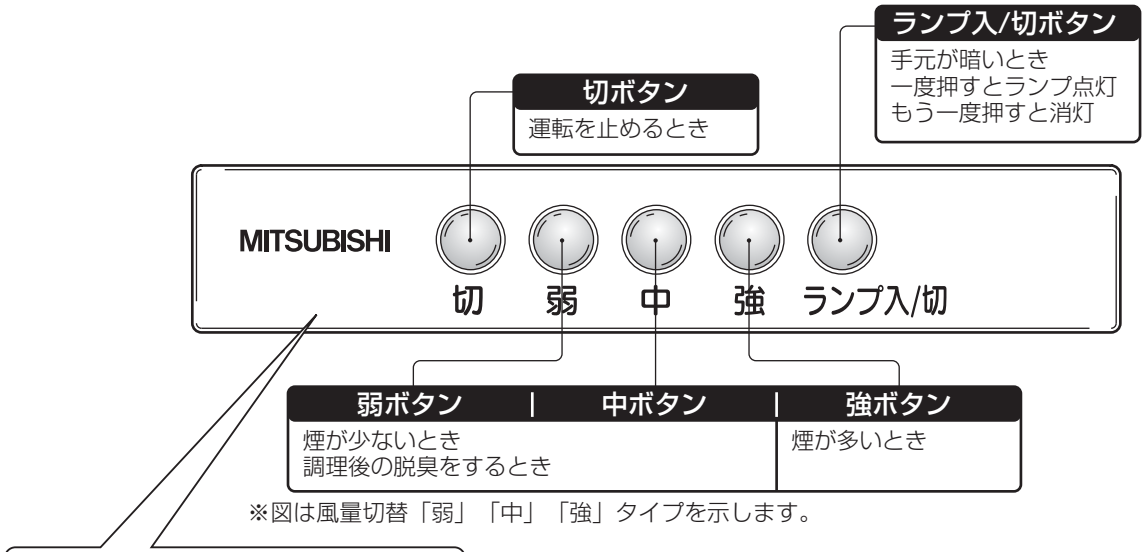


コントロールスイッチ（V-316KSW5の場合）

照明ランプ入/切スイッチなし	照明ランプ入/切スイッチ付

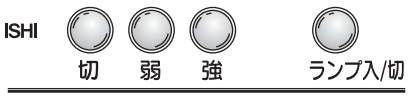
使いかた

■V-36K5・375K5・39K5・36K5-BL・36K5-BL-L
V-316K5・316KY5・316KR5・V-316KP5・V-317K5
風量切換ボタンとランプ入/切ボタンを操作します。



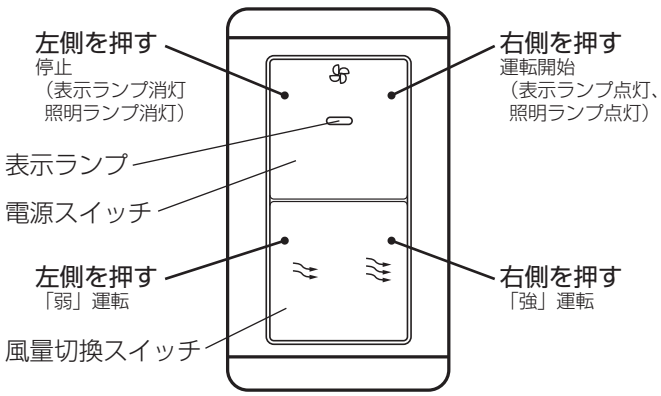
※図は風量切替「弱」「中」「強」タイプを示します。

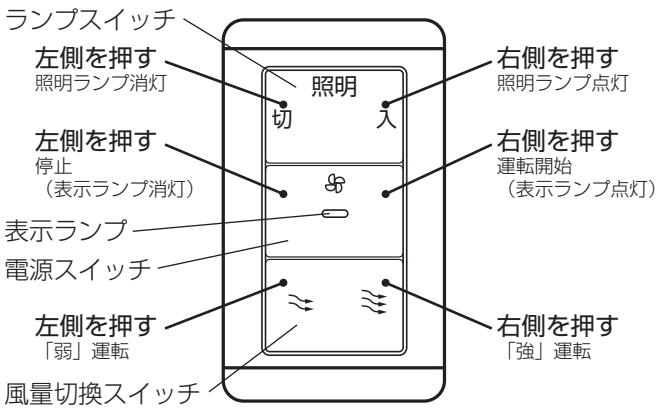
■V-316K5・316KY5・316KR5・V-317K5の場合は「強」・「弱」のいずれかのスイッチを押す。



■V-316KSW5
コントロールスイッチで操作します。

照明ランプ入/切スイッチなし	照明ランプ入/切スイッチ付





風量のめやすとして……

「強」……煙が多く出るものを調理するとき
「弱」……煙が少ない場合や調理後の脱臭をするとき

メモ ●本レンジフードファンは、外風や室内圧の影響により、シャッターの閉止音が大きくなる場合がありますが、異常ではありません。

お手入れ

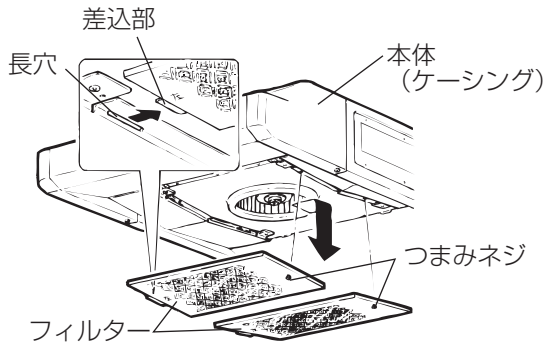
レンジフードファンが汚れてきたら、下記の方法でお手入れしてください。
本体内部など本説明書に記載のない部位は清掃しないでください。（金属等の端面でけがをすることがあります。）

⚠警告
お手入れの際は、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切る 通電状態では感電やけがの原因。

⚠注意
お手入れの際は手袋を着用する
金属などの端面によるけがの原因。

お願い
- 照明ランプ点灯中や消灯直後は清掃しない。（ランプ周辺が高温になり、やけどをするおそれがあります）

フィルターと羽根の清掃



フィルターの清掃（※1か月に1度以上）

※油調理の頻度が多い場合はこまめに清掃してください。
フィルターに油がついたままにしておくと油が滴下します。

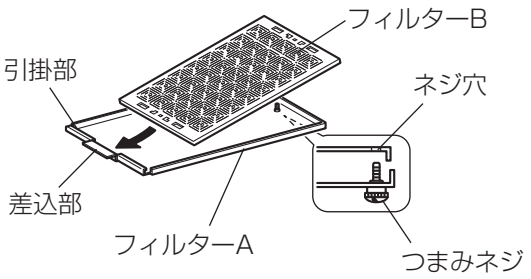
1 フィルターのつまみネジをゆるめ、差込部を本体の長穴からぬき、フィルターを取りはずす。

2 フィルターを分解する。

3 フィルターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して、フィルターの目にそってスポンジなどで軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗いよく乾かす。

お願い
- フィルターは変形しやすいものです。取扱いには十分注意してください。
- 金属タワシや硬いスポンジは使用しないでください。

メモ
- 使用条件によりフィルターが黒や褐色に変色する場合がありますが異常ではありません。



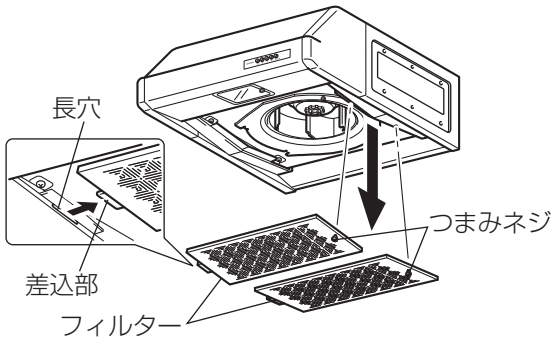
4 フィルターを組立てる。
① 図のようにフィルターBをフィルターAの引掛部に差し込む。
② ネジ穴につまみネジを通す。

5 フィルターの「左」の刻印を左側にしてつまみネジを持ち、本体の長穴に差込部を差し込む。

6 つまみネジを締め付けてフィルターを固定する。
- 左右逆に取付けるとつまみネジが締め付けられません。

お願い
- つまみネジをドライバーなどで強く締め付けないでください。（つまみネジおよびフィルターが破損します）

羽根の清掃（半年に1度以上）

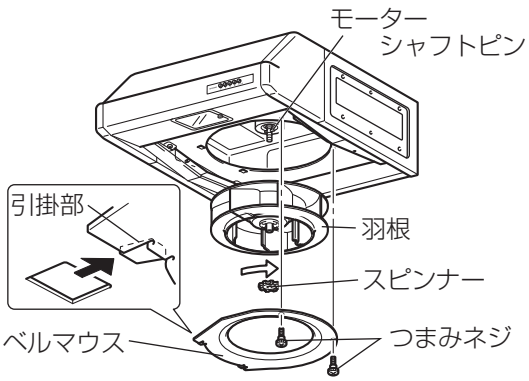


1 ベルマウスのつまみネジをはずす。

2 ベルマウスを右へ動かして引掛部をはずして取る。

3 羽根を押さえながらスピンナーを右へ回し、ゆるめる。

4 羽根をはずす。



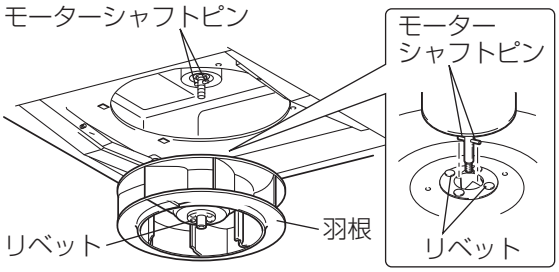
お願い

- **モーターシャフトピンのゴムキャップは取外さないでください。**
  異常音発生の原因となります。

5 羽根は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸してスポンジなどで軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗いよく乾かす。

お願い

- **羽根の取扱いには十分注意してください。**
  変形すると異常音発生の原因となります。



6 取りはずしと逆の手順で各部品を据付ける。
モーターシャフトピンとリベットの位置を合わせ、羽根のミゾにモーターシャフトピンがはまるように羽根をしっかり奥まで押し込んでスピンナーを締め付けてください。

お手入れ つづき

本体外装のお手入れ

本体の清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。

⚠警告

工具を必要とする部品の取りはずし、清掃は行わない

工具を必要とする部品例：モーター、その他電気部品
火災・感電・けがの原因。

お願い

- **お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しない。**
  シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等の研磨剤入りの洗剤。
  （変質したり、塗装がはがれる原因になります）

ランプの交換

⚠警告

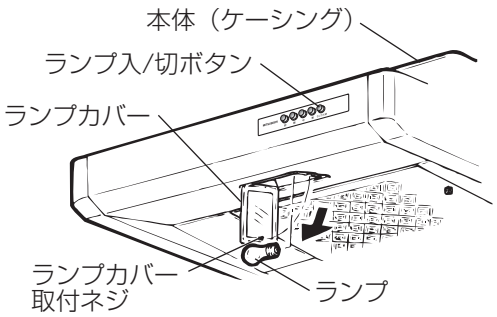
ランプを交換するときは、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切る

通電状態では感電やけがの原因

⚠注意

指定のランプを使用する

間違ったランプを使用するとランプ周辺が高温になり、やけどの原因。



1 ランプカバー取付ネジをゆるめ、ランプカバーを開ける。

2 ランプを取出し、市販のランプ（小形白熱電球100V、40W口金径17mm）をお求めのうえ交換する。

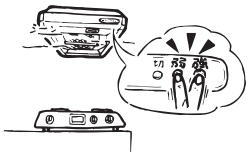
3 据付けは取りはずしと逆の順序で行う。

4 電源を入れ、ランプ入/切ボタンを押して点灯を確認する。
（V-316KSW$_5$の場合：コントロールスイッチの電源スイッチを押して点灯を確認する）

修理を依頼する前に

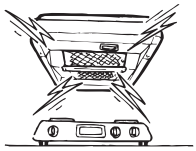
このような症状があれば点検してください。

スイッチを入れても羽根が回転しない



ブレーカーが切れていませんか?
停電ではありませんか?
プラグがコンセントに接続されていますか?

運転中に異常音や振動がある



取付ネジがゆるんでいませんか?
本体にフィルターが確実に据付けられていますか?

ランプを「入」にしても点灯しない

ランプが切れていませんか?

点検・処置をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

費用については販売店とご相談ください。

アフターサービス

■修理を依頼されるときは

●**「修理を依頼する前に」**（9ページ）を参照し、お調べください。

- なお、不具合があるときは、スイッチを切り、必ず分電盤のブレーカーを切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**修理料金は**

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

- 技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●**ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　名　三菱浅形レンジフードファン
2. 形　　名
3. お買上げ日　　年　　月　　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご　住　所　(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まず お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、
各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。

2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。

3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。

4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル **0120-726-471**（無料）

携帯電話・PHS・IP電話対応

三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号　FAX (0573) 66-5659（有料）

■ご相談対応　平日　9：00～12：00　13：00～19：00
（土・日・祝及び弊社休日以外）

■上記時間帯以外のご相談（受付のみ）

●三菱電機お客さま相談センター
フリーコール **0120-139-365**（無料）
いつも サンキュー　３６５日

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター	TEL (03) 3414-9655（有料）

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634**（無料）

インターネット **www.melsc.co.jp**

携帯電話サイト
空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

S13A-KANKI

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

長年ご使用いただくためには、換気扇のメンテナンスが必要です。モーターは消耗部品です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■優良住宅部品(BL)について

優良住宅部品(BL)認定の換気扇は一般財団法人ベターリビングにより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。

優良住宅部品が住宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

また、下記特定部分については優良住宅部品が住宅に据付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

特定部分	羽根、ベルマウス、ファンケース、ケーシング、フード、前面パネル (ただし、モータ等電動機構部品、スイッチを除く)

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。

1.住宅用途以外で使用した場合の不具合
2.ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3.メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4.建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合
5.海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6.ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
7.火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
8.消耗品の消耗に起因する不具合
9.指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

〔設計上の標準使用期間とは〕

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件(右表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて左記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921-2による

環境条件	電　圧	単相100V	
	周波数	50Hzおよび60Hz	
	温　度	20℃	JIS C 9603から引用
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	据付説明書による
負荷条件		定格負荷	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間[a)] 台　所　2410時間/年 居　室　2193時間/年 トイレ　2614時間/年 浴　室　1671時間/年	
注[a)] 24時間換気のものは、8760時間/年とする。			

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

仕　様

形　　名	ノッチ	消費電力（W）		風　量（m^3/h）		騒　音（dB）		質　量（kg）
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-36K5	強	109	122	540	510	46.5	45	15
	中	65	67	340	310	35.5	34	
	弱	23	25	150	150	22	22	
V-36K5-BL	強	112	125	550	515	46.5	45.5	15
	中	63	66	330	300	35	33.5	
	弱	32	32	200	185	25	24.5	
V-36K5-BL-L	強	112	125	525	495	46.5	45.5	15
	中	63	66	320	295	35.5	33.5	
	弱	32	32	190	175	24.5	24	
V-375K5	強	109	122	540	510	46.5	45	16.5
	中	65	67	340	310	35.5	34	
	弱	23	25	150	150	22	22	
V-39K5	強	109	122	540	510	46.5	45	18
	中	65	67	340	310	35.5	34	
	弱	23	25	150	150	22	22	
V-316K5　V-316KY5 V-316KR5　V-316KSW5	強	72	84	590	570	46.5	46	12
	弱	35	40	360	360	34.5	34.5	
V-317K5	強	72	84	590	570	46.5	46	13
	弱	35	40	360	360	34.5	34.5	
V-316KP5	強	99	130	755	790	52.5	53.5	13
	中	85	96	610	555	47	45	
	弱	48	49	375	335	36	33.5	

※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。
※騒音値は無響室での測定値です。実据付状態では反響音などを含むためこれより高くなります。

愛情点検

☆ 長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
  ※モータはメンテナンスが必要な部品です。
- こげ臭いにおいがする。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ

サービスを依頼されるとき便利です。

形　　名	
お買上げ年月日	年　　月　　日
お買上げ店名 （住　所） （電話番号）	 （　　）　　－

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。